

“疑惑隠し”の冒頭解散は憲法違憲 憲法守り、核兵器禁止条約参加の政府を



戦争法強行から2年、戦争にむかう政治は許さないと「19日行動」&20~26日の「平和の波」に呼応して。ヤマナカ前で

総選挙で安倍内閣に審判を

安倍晋三首相が臨時国会（28日召集）の冒頭での衆院解散を行う動きが濃厚となった中、碧南市内では、19日行動として、ヤマナカ前で11時から12時まで、つぎつぎにマイクをもって参加者が訴えました。

「今度の総選挙で、自民党に入れるのは、憲法改悪を進めることになる」

「今日は、戦争法強行から2年目。あの後、共謀罪強行など、平和や民主主義をおびやかす動きが加速している。ここで止めなければ。総選挙はそのチャンス」

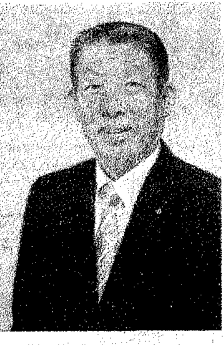
「北朝鮮の核開発ミサイル発射は許せません。圧力だけでなく米朝対話こそ必要」

「北朝鮮の核開発をやめさせるため、日本政府も核兵器廃止条約に入るべき」

「森友・加計疑惑から逃げ切る安倍総理。安倍昭恵夫人こそ国会で釈明すべき」



中野たけし 島津幸広衆院議員 もとむら伸子衆院議員
憲法守る政治・格差貧困なくす・消費税10%ノ



13区 下島良一

行動に参加した下島良一13区予定候補は「いよいよ総選挙。格差貧困、憲法改悪、戦争につながる政治にノーの審判を下しましょう。比例は共産党

かつてない反響

20日から26日まで行われる「平和の波」に呼応して核兵器廃絶のヒバクシャ署名には、かつてない反響で、約50名の署名が集まりました。

「このままだと、戦争になりそう」

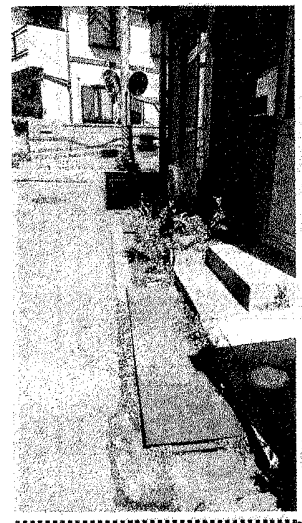
「核兵器禁止条約に日本が入らないなんておかしい」

「安倍さんは勝手に、解散総選挙で疑惑から逃げようとしている。国民をあなどっている。」などの声も寄せられました。

比例は共産党。東海から3議席を

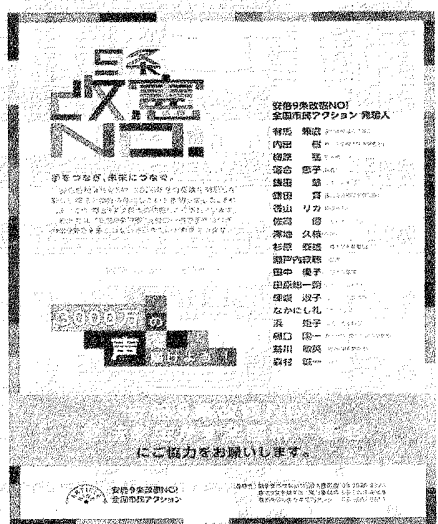
行動に参加した下島良一13区予定候補は「いよいよ総選挙。格差貧困、憲法改悪、戦争につながる政治にノーの審判を下しましょう。比例は共産党

日本共産党



札木町2丁目
市道札木7号線の側溝ふたかけ場所

- ### 9月補正予算化された事業
- 図書館空調屋外機設備 4000万円
 - あいくる駐輪場移設工事 800万円
 - 荒子(3丁目)ちびっこ広場整備703万円
 - 油ヶ渕児童遊園トイレ撤去
 - 生活道路整備 2868万4千円
 - ・ 札木7号線120m側溝
 - ・ 塩浜13号線277m側溝
 - ・ 東山5号線 72m側溝
 - 緊急輸送道路対策 3500万円
 - ・ 港南1号線300m舗装
 - 臨海公園第4駐車場整備
 - ・ 臨海道路西に35台分追加
 - 市営住宅9戸修繕 997万6千円
 - 棚尾火の見やぐら改修 375万9千円



安倍9条改憲NO! 全国市民アクションの3000万人署名ポスター

と、東海3県から、もとむら伸子、島津幸広昌衆議院議員に加え、中野たけし氏と3議席にしてください。13区も力いっぱいがんばります。」と訴えました。

「加計・森友」疑惑に フタする解散とは！

究極の党利党略に審判を

「お友だち」のために国政を私物化したのでは？ 疑惑解明を
もとめる国民の声に背をむけつづけてきた安倍政権。臨時国会
でなんの説明もせず、冒頭解散でごまかし、真相をうやむやに
したまま多数議席を得て、宿願の憲法9条改憲をやってしまおう
こんな党利党略には、はっきりノーをつきつけましょう。



9条改憲への批判、都議選の歴史的な大敗 追い込まれた安倍政権を倒すチャンス

目にあまる政治の私物化、国民を愚弄する態度、
9条改憲の暴走…安倍政権のあまりの傲慢ぶり
に、自民党は、東京都議選で半分以上の23議席に
なる大敗北を喫しました。9条改憲のスケジュールも
ゆきつづき、国民のきびしい批判、野党と市民の共
闘の前進に追い込まれた末の解散・総選挙です。こ

の絶好の機会を、安倍政治を終わらせ、政治を変え
るチャンスにしましょう。



「野党と市民の共闘」で新しい政治を！
日本共産党を大きく伸ばしてください

日本共産党をのびして
戦争への道とめよう
平和憲法まもる政治を
人間らしい働き方
くらしといのちを守る

北朝鮮の核実験 ミサイル発射に きびしく抗議する

北朝鮮は、自利をよめる国際社会を無視し、弾道ミサイル発射、
核実験を強行しました。
世界平和と地域の安定をおびやかす、国連の安保理決議などに違
反する暴挙であり、絶対に許せません。国際社会がもつめる「対話に
よる解決」に逆行し、核兵器禁止条約を採択した世界の趨勢に逆行の
行方であり、日本共産党はきびしく抗議します。



危機 打開へ 米朝はただちに 直接対話を

アメリカと北朝鮮のあいだで軍事的緊張が強まり、「誤算」や「偶発的な事象」
によって、双方の当事者の意図に反して軍事衝突が起る可能性が現実を生まれ
ている——北朝鮮問題での「いまの最大の危機」はここにあります。この危機を
打開するには、「米朝の直接対話」がどうしても必要です。
北朝鮮は、これ以上の軍事挑発を中止せよ。米朝両国は、直接対話にふみだ
せ——日本共産党の志位和夫委員長が発表したこの提案が、いよいよ緊急・切
実になっています。

志位「声明」「談話」はこちらから▶



日本共産党碧南市議員団





山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

**日本政府は
対話実現に
努力すべき**

安倍政権は「いまは対話のときではない」と公言し、むしろ
軍事的対応に終始しています。それでは国民の生命や安全、地
域と世界の平和はまもられません。アメリカにたいし、「いまこそ対
話にふみきるべき」と訴え、日本共産党のやるべき仕事です。